

せんなん感染症情報 令和8年5月号

宮城県感染症発生動向調査 第14週～第17週より（令和8年3月30日～令和8年4月26日）

仙南保健所管内の全数報告疾病

- 1類感染症：報告なし
- 2類感染症：結核(1名)
- 3類感染症：報告(1名)
- 4類感染症：報告なし
- 5類感染症：報告(2名)

仙南保健所管内の感染症警報・注意報

第16週と17週で急性呼吸器感染症は増加しています。また、新型コロナウイルス感染症の報告も増加しています。

宮城県仙南保健所



仙南保健所オリジナルキャラクター「てあらっこ」

～ 注意が必要な感染症 ～ 麻しん（はしか）が感染拡大しています

諸外国で麻しんの流行が報告される中、今年に入り、宮城県内の発生報告はありませんが、国内の発生報告数は、2020年以降過去最多です。麻しんは、感染力が非常に高く、肺炎・脳炎等の重篤な合併症を引きおこしたり、死亡に至ることもある重大な感染症です。

麻しん（はしか）とは？

麻しんウイルスによって引き起こされる急性の全身感染症で、その感染力は非常に強いです。免疫が弱い人が感染するとほぼ100%発症するとされています。

○症状等

- ・潜伏期間は、10～12日間です。
- ・発熱、咳、鼻水等風邪のような症状から始まり、数日後に高熱と全身の発疹が出現します。

○感染経路

- ・空気感染、飛沫感染、接触感染で感染します。空気感染するため、同じ空間にいただけで感染することもあります。
- ・感染力がある期間は、発熱、咳、鼻水、目の充血がある場合は症状出現の1日前から解熱後3日目まで、発熱がない場合は、発疹出現4日前から出現後4日間です。

○治療・予防方法

- ・麻しんの治療は症状に合わせた対症療法が中心です。麻しんの発症・重症化予防には予防接種が有効です。

<麻しんかなと思ったら>

麻しんが疑われる症状が現れた場合、外出を控え、事前に医療機関へ連絡し、医療機関の指示に従って受診してください。受診の際には、公共交通機関の利用は可能な限り控えてください。

<2回のワクチン接種を検討してください>

- ① ご自身の発症予防、重症化予防、集団としての感染拡大防止の観点から、ワクチンは2回接種することが重要です。過去の罹患歴や2回の接種歴が確認できない方は、接種を検討してください。
- ② 2000年4月1日以前に生まれた方は、2回の定期接種が行われていない可能性があります。母子手帳等で過去の接種歴を確認し、2回の接種が済んでいない方は接種を検討してください。今回の流行は、10代～40代の方を中心に流行していること踏まえ、特にこの年齢層の方はご検討をお願いします。
- ③ お子様は麻しん・風しんワクチンの定期接種の対象である1歳または就学前1年間にある場合、積極的に早期の接種を検討してください。



御意見・御質問などは
仙南保健所疾病対策班までお願い
します 電話：0224-53-3121
FAX：0224-52-3678

せんなん感染症情報
バックナンバーは
こちらからどうぞ➡



宮城県感染症発生
動向調査【週報】は
こちらからどうぞ➡

